



# 文教常任委員会報告

スポーツ推進計画について

# 文教常任委員会の構成

委員定数：7名

所管部署：市民文化部、教育委員会

委員メンバー：委員長 滝ノ上 万記

副委員長 大嶺 さやか

委員 塚 理 福丸 孝之 篠原 一代

中村 信彦 山下 慶喜（議席順）



富山市役所前にて

# 所管事項について



## 1. 市民文化部の所管に属する事項

- (1) 衛生管理に関する事。 (2) 市営葬儀に関する事。
- (3) 消費者行政に関する事。 (4) 広聴及び市民相談に関する事。
- (5) 戸籍、住民基本台帳及び印鑑登録に関する事。
- (6) 市民との協働に関する事。 (7) 文化及びスポーツに関する事。
- (8) 交流親善に関する事。 (9) 人権及び男女共同参画に関する事。

# 所管事項について



## 2. 教育委員会の所管に属する事項

### (1) 教育総務部

教育政策課(総務政策係、用度係)、学務課(学事係、保健給食係)  
施設課(管理係、施設係)、社会教育振興課(社会教育係、公民館係  
文化財係)、青少年課(事業推進係、指導育成係)

### (2) 学校教育部

学校教育推進課(学力向上グループ、学校支援グループ  
人権教育・支援教育グループ、総務係)、教職員課(教職員係)

# 所管事務調査



## 1.富山市 スポーツ推進計画について（平成27年5月15日）



富山市のストリートスポーツパークの視察の様子

## 2.射水市 協働のまちづくりについて（平成27年5月14日）

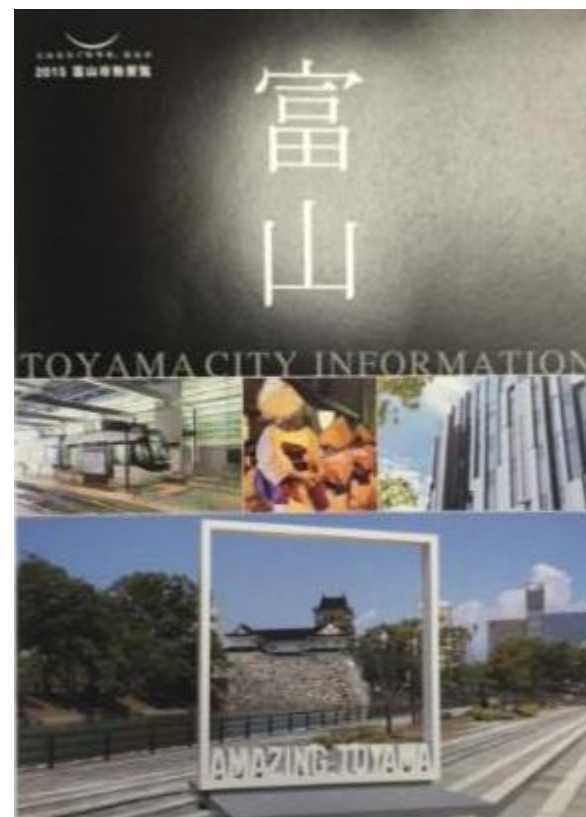
# 議員問討議

## テーマ

### 富山市の「スポーツ推進計画」について

平成27年6月22日 委員会室にて実施

\* 議会報告会に向けた委員会は2日間開催





## ■ 茨木市

平成5年 総合体育施設建設基本構想を策定し、主にスポーツ施設の整備を推進。施設整備を進めた結果、スポーツへの関心がこれまで以上に増加。計画策定から22年が経過した現在、子どもの運動不足や少子高齢化が進み、生涯スポーツや健康増進への意識が一層高まっている。スポーツの内容も多様化。

## ■ 国

平成23年にスポーツ振興法を改正しスポーツ基本計画を策定。

(計画目標)

スポーツを通じて全ての人々が幸福で豊かな生活を営むことができる社会を創出するため、年齢や性別、障害などを問わず、多くの人々の関心や適正等に応じてスポーツに参画することができる環境を整備する。

## ■ 府

平成24年国の基本計画をもとに大阪府スポーツ推進計画を策定。

# 富山市のスポーツ推進計画

## 「富山市スポーツプラン」



### 目標

- 幅広い世代の健康維持と体力づくり
- 世界で活躍できるトップアスリートの育成



富山市のスポーツ施設

### 取り組み

- ①生涯スポーツの推進  
幼少期から体を動かすことを習慣づける。
- ②競技スポーツの推進  
市内出身のトップアスリートの活躍が市民によい影響を及ぼす。
- ③学校における体育部活動等の充実  
安全で楽しく運動が出来ることと、望ましい生活習慣を送ること。



# [スポーツしやすい環境づくり]

- イニシャルコスト、ランニングコストを考慮すると、大規模な施設をつくればよいというものではなく、コストをかけなくても既存の施設を活用、工夫すれば、十分に市民ニーズに応えることができるのではないか。

(例) 公園内に気軽に使用できる器具を設置することや安全に利用できる遊歩道やランニングコースの整備をする。

- 障害者がスポーツを始めるには高いハードルがあるので、気軽にスポーツに取り組むための施策の充実を目指すべきではないか。

(例) 障害者が市内のプールで安全に水泳を楽しむことが出来るよう人員を配置する。



岩倉公園内の運動器具

# 「情報提供について」



「スポーツを始めたい」と思ったときに、「誰でも」「いつでも」始めることができるような情報を提供する

## 具体例

- スポーツ団体に所属したいと思った際の参考となるよう市内にあるスポーツ団体の一覧表を作成すること。
- 市内小中学生の運動能力に関する好成績（例 市内の中学生の100m走の最高記録等）を公表すること。
- 市内に在住している現在・過去のトップアスリートや優秀な指導者を紹介すること。

# 「その他の意見」



- スポーツに関する相談窓口をより身近なものとするために、スポーツ推進委員の活動内容について幅広く広報する必要があるのではないか。
- スポーツに関する施策については、従来のような縦割りではなく、スポーツ推進課がイニシアチブをとって、市全体のスポーツ推進に関する施策を進める必要があるのではないか。



富山市でのヒアリングの様子

# 「まとめ」

一言で「スポーツ」と言っても、子どもの習い事から学校での部活、競技スポーツや健康増進のためのスポーツ等幅広いものがあり、またスポーツをする主体としても高齢者から子ども、障害者等まで幅広い層がある。



誰もが気軽にスポーツを始めたいと思ったときに始められる環境づくりや情報提供を行うことで市民ニーズへの応答とスポーツ人口の増加に繋がる。

岩倉公園内の運動器具  
(昇降段)



# 委員会としての合意事項



## [合意事項]

- 情報提供・広報の充実
- 障害者スポーツの指導者とボランティア育成に取り組むこと
- 全ての世代がスポーツに親しむことができる環境づくり
- スポーツ推進課が中心となりスポーツ施策に取り組むこと
- 身近な施設の整備を進めていくこと